



NISSAY  
ASSET MANAGEMENT

# News Release

ニッセイアセットマネジメント株式会社

平成28年1月28日

## ニッセイJ P X日経400アクティブファンドの 「ファンド オブ ザ イヤー 2015」優秀ファンド賞の受賞について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：宇治原 潔）が設定・運用する投資信託ニッセイJ P X日経400アクティブファンドが、投資信託評価会社モーニングスター社の選定する「ファンド オブ ザ イヤー 2015」において、国内株式中小型部門の優秀ファンド賞を受賞いたしました。

当社は今後とも、お客様の長期的な資産形成に貢献できる商品開発、高品質なサービスのご提供を通じ、皆様にご安心して資産運用をお任せ頂けるよう、不断の努力を続けていく所存でございます。引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

商 品 名 : ニッセイJ P X日経400アクティブファンド

商 品 分 類 : 追加型投信 / 国内 / 株式

設 定 日 : 平成26年2月20日

取 扱 販 売 会 社 : 藍澤証券、宇都宮証券、S M B Cフレンド証券、S B I証券、岡三オンライン証券、カブドットコム証券、静岡東海証券、常陽証券、大山日ノ丸証券、高木証券、中銀証券、東海東京証券、東洋証券、内藤証券、西日本シティT T証券、浜銀T T証券、丸三証券、三菱U F Jモルガン・スタンレー証券、明和証券、八幡証券、楽天証券、京葉銀行、常陽銀行、トマト銀行、南都銀行、北洋銀行、三菱東京U F J銀行（委託金融商品取引業者 三菱U F Jモルガン・スタンレー証券）、三菱U F J信託銀行、みなと銀行

### 当ファンドの特色

中長期的観点から「J P X日経インデックス400（配当込み）」を上回る投資成果の獲得をめざし運用を行います。

- ・当ファンドはJ P X日経インデックス400（配当込み）との連動性をめざすものではありません。

「J P X日経インデックス400」構成銘柄に限定することなく、同指数に採用が見込まれる銘柄も投資対象とします。

徹底した調査・分析を通じて、優れた経営効率と利益成長力を有し、株価の上昇が期待される銘柄に厳選して投資します。

「J P X日経インデックス400」は、株式会社日本取引所グループおよび株式会社東京証券取引所（以下総称して「J P Xグループ」といいます）ならびに株式会社日本経済新聞社（以下「日経」といいます）によって独自に開発された手法によって算出される著作物であり、「J P Xグループ」および「日経」は、「J P X日経インデックス400」自体および「J P X日経インデックス400」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。本商品は、当社の責任のもとで運用されるものであり、「J P Xグループ」および「日経」は、その運用および本商品の取引に関して、一切の責任を負いません。「J P Xグループ」および「日経」は、「J P X日経インデックス400」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負いません。

Morningstar Award “Fund of the Year 2015” は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2015年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国内株式中小型部門は、2015年12月末において当該部門に属するファンド225本の中から選考されました。

## 商品概要

購入価額	購入申込受付日の基準価額とします。 収益分配金を再投資する場合は、各計算期間終了日の基準価額とします。	
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。	
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目からお支払いします。	
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。	
信託期間	平成31年1月25日まで（設定日：平成26年2月20日）	
繰上償還	委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。	
決算日	1・7月の各25日（該当日が休業日の場合は翌営業日）	
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社	
投資者が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料 （1万口当り）	購入申込受付日の基準価額に <b>3.24%（税抜3.0%）</b> を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金時	信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
毎日	運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの純資産総額に <b>年率1.5552%（税抜1.44%）</b> をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。
	監査費用	ファンドの純資産総額に年率 <b>0.0108%（税抜0.01%）</b> をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。
随時	その他の費用・ 手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。

当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。なお、「ファンドの費用」に記載の消費税等相当額を付加した各種料率は、消費税率に応じて変更となる場合があります。

### 分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

### 投資リスク

当ファンドは、主に国内の株式を投資対象としますので、組入株式の価格の下落、組入株式の発行会社の倒産または財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。**ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。**当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「株式投資リスク」「流動性リスク」などがあります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### ご留意いただきたい事項

当プレスリリースは投資の判断を行って頂くものではありません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。

当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。

投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。